

# 地区別危険度マップ

## 危険度マップの凡例

全壊率				
●全壊率とは 地震等の自然災害による建物の被害の程度の中でも、最も大きく被害を受けた状態を指します。 平成13年6月に国によって定められた「災害の被害認定基準」の中で、「住居がその住居のための基本的機能を喪失したもの」と定義され、住宅の全体もしくは一部の階が全て倒壊、外壁や柱の傾斜が1/20以上であるとされています。				
危険度5 30%以上	危険度4 20~30%	危険度3 10~20%	危険度2 5~10%	危険度1 0.1~5%
緊急輸送道路		避難所等の地図記号		
● 第1次 ● 第2次		指定緊急避難場所	指定避難所	指定避難所兼指定緊急避難場所

## 我が家の防災対策

### 屋内の安全対策

地震で建物が倒壊しなくても、大きな家具の転倒、家電製品の落下、ガラスの飛散などにより大きなケガをしたり逃げ場をふさがれたりします。事前に家具などの固定や配置方法の工夫を行い、屋内の安全性を高めておきましょう。

#### 収納に工夫を

- タンスや本棚などにもものを入れる場合は、重いものは下に、軽いものは上に収納するようにします。
- 本棚は隙間をブックエンドで固定するなど、なるべく空間を作らないようにしましょう。

#### 置き方に工夫を

- 家具の下部の前方に転倒防止のビニール樹脂状のものを入れ、壁にもたれ気味にします。
- 出入口や通路にはなるべく荷物を置かないようにしましょう。
- 就寝場所に家具が倒れてこないように、配置の工夫を。

#### 照明器具の補強を

- 吊り下げ式蛍光灯は、チェーンなどで止めて補強しておきましょう。

#### ガラスの飛散防止を

- 窓ガラスや棚のガラスが飛び散るのを防ぐため、ガラスに飛散防止フィルムを貼ります。

#### 耐震金具を利用しよう

##### 転倒防止金具

- 壁・柱・鴨居と家具を固定するタイプと、床などに固定するタイプがあります。家具や室内の状況によって使い分けましょう。

##### 扉・引き出し開放防止金具

- 地震発生時に、扉・引き出しが開かないように固定します。さらに、収納物の落下を防止するために棚板にふしんを置いたり、木やアルミ棒による飛び出し防止をつけるなど安心です。

### 屋外・建物の安全対策

地震の揺れにより、ブロック塀などが崩れてケガをしたり、ガスボンベが倒れて破裂し、火災につながる場合があります。事前に家の周りを点検し、屋外の安全性を高めておきましょう。

#### 壁・扉

- 壁や扉にひび割れなどがなければ、腐ったりシロアリに食われたりしていないか点検しましょう。
- ブロック塀は、地震の揺れにより崩れる可能性があるため、できれば安全な生垣などにしましょう。

#### ガスボンベ

- ガスボンベは、動かないように壁に固定しましょう。
- ガスボンベの周りには、物を置かないようにしましょう。

#### 壁を補強する！

- 耐力壁の量を増やすと、建物は丈夫になります。
- 壁の配置にかたよりのあると、地震で建物がいびけるおそれがあります。壁の少ない側に耐力壁を設ける補強をして、建物のバランスを良くします。

#### 接合部分を補強する！

- 火打金物・制震金物・筋かいプレート・山形金物などで補強することで地震の揺れによるひずみに耐えることができます。

#### 屋根を軽量化！

- 軽い材料の屋根に替えることで、耐震構造を向上。
- 軽量化については、耐震壁などの上部構造全体の補強と全体で考えましょう。

#### 腐食部分を補強する！

- 腐食部分は新しいものと交換しよう。
- 腐食した部材を部分的に取り替えた場合、接合部が弱点にならないように補強しましょう。

#### 建物の基礎を補強する！

- 土台が大切。基礎の補強で建物の性能UP。
- 無筋コンクリートは耐震性に乏しく、崩壊しやすいので、新たに鉄筋コンクリート造の基礎を巻き合わせます。

#### ひと部屋だけを耐震化することも有効

- 家全体の耐震改修が困難な場合、ひと部屋だけでも補強して安全空間を作っておくと、逃げ込む場所として有効です。

## 非常用持出品

★非常用持出品は、すぐ取り出せる場所にまとめて保管しておきましょう。  
★家族構成など必要に応じて準備しましょう。乳幼児やお年寄りなどで特に必要なものがあれば付け加えておきましょう。  
★非常用持出品は定期的に点検をし、保存状態や使用期限などをチェックして、必要に応じて新しいものに交換しておきましょう。

<h4>食料・飲料水</h4> <ul style="list-style-type: none"> <li>飲料水 (500ml程度)</li> <li>乾パン・クラッカー・缶詰など、火を通さなくても食べられるもの (缶切り等も忘れず)</li> </ul>	<h4>救急・安全関係</h4> <ul style="list-style-type: none"> <li>救急医薬品</li> <li>絆創膏、備薬、包帯</li> <li>薬</li> <li>処方箋、お薬手帳など</li> <li>ヘルメット (防災ずきん)</li> <li>ライフジャケット</li> </ul>	<h4>貴重品</h4> <ul style="list-style-type: none"> <li>現金</li> <li>預金通帳、印鑑</li> <li>クレジットカード類</li> <li>健康保険証</li> <li>権利証書</li> <li>免許証</li> </ul>
<h4>日用品</h4> <ul style="list-style-type: none"> <li>携帯電話・スマートフォン</li> <li>チャックペーパー</li> <li>折り紙 (ミニボール)</li> <li>ナイフ、缶切り</li> <li>懐中電灯、電池</li> <li>携帯ラジオ</li> <li>筆記用具</li> <li>ライター</li> </ul>	<h4>衣類など</h4> <ul style="list-style-type: none"> <li>衣類</li> <li>上着</li> <li>下着</li> <li>手袋、軍手</li> <li>スリッパ</li> <li>タオル</li> <li>毛布</li> <li>長靴</li> </ul>	<h4>その他</h4> <ul style="list-style-type: none"> <li>洗面用具</li> <li>歯ブラシ</li> <li>石鹸</li> <li>哺乳瓶</li> <li>哺乳嘴</li> <li>生理用品</li> <li>メガネ</li> <li>ロープ</li> </ul>

